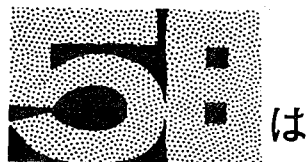




参議院議員補欠選挙



衆議院議員総選挙

投票所は総選挙と同じです

入場券は

十二月五日は、衆議院議員総選挙の投票日ですが、その次の週の日十二月十二日は、新潟県選出の参議院議員補欠選挙の投票日です。この選挙は、十一月十九日に告示され、すでにいろいろな事務がすすめていっているが、総選挙(十二月五日執行)と期間が重なっているため、選挙公報や入場券など、間違いないようにしていただきます。

投票所での「投票」の方法などは――*

まず、投票所へ入った後、受付へ「入場券」を出し、受付では、入場券と名簿を対照し、本人であることを確認します。これが済んだら、入場券と引換えに投票用紙を受取ってください。次に、投票記載所で、投票用紙のきめられた欄内に、投票しようとする候補者一人の氏名を書いてください。投票の記載が済んだら、投票箱に入れてください。なお、からだの自由な人などで、自分で投票用紙に書く

投票できる人

総選挙の選挙人名簿を用います。したがって総選挙のときと同じです。

入場券は切離して
十二月五日の衆議院議員総選挙と、十二月十二日の参議院議員補欠選挙の入場券はすでに届いているかと思いますが、投票日には次の点に注意して、間違いないようにお願いします。
①入場券は、次のように印刷の色分けをしています。衆議院議員総選挙(十二月五日)は、緑色

アメリカの選挙をみて
石崎 石衛

買収のない選挙
十月二十五日から二週間、全国市区選挙管理委員会連合会主催の「第一回アメリカ合衆国選挙管理制度視察団」に参加し、アメリカの主都市、サンフランシスコ、ロサンゼルス、セントルイス、ニューヨーク、ワシントン、ロサンゼルス順に、大統領選挙の終盤戦を見聞することができました。投票日の十一月二日はワシントンに滞在で、そこが、あらかじめ先方に連絡してありましたので、どこでも歓迎され、選挙で多忙



市長 雑感

後世に伝えたい新津の記録

今日の豊かさがしく当然のように思える日々であるが、かつてのすさんだ戦時社会・日常生活をひもとくとき、人力以外では考えられなかった機械化農業に代表されるように、その世相の変化は目をみはるばかりである。
当時、経済恐慌という名目で強いなまでに進められた戦争のぼつ発は、国民に不安と飢餓と貧困を見舞ってきた。芋づるを食へ、おかゆをすすり、一心に

でもつばら夜間で、大変な苦勞があったと聞いている。また編さん期間中は、市民のみなさんからの資料提供の積極的な申し出も多く、記念誌発行にあたっての各位の変わらぬ協力に心からお礼申し上げます。
新津のまちには、かつての明治・大正期に不幸な大火が相次ぎ、家並みの続く街中は大部分が灰と化したこと、昔を知る貴重な資料等も限られたものになっていると、古くから石油・鉄道のまちとしての名を高め、中・東浦原の政治・経済・文化の中心地であっただけに、新津の過去を広く紹介したい、十分に知り

Table with 2 columns: ところ (Location) and とき (Time). Location: 第一小学校体育館. Time: 十二月八日(水) 午後七時から

お出かけください!
参議院補欠選挙の立会演説会
十二月八日(水) 午後七時から
第一小学校体育館
▼やむを得ない用務、または事故のため市外に旅行したり、または滞在している場合
▼病氣、けが、老衰などのため歩行が困難である場合
「不在者投票」できる期間は、総選挙、及び国民審査が十二月四日、補欠選挙が十二月十一日の投票日前日までです。

開票は市民会館で
補欠選挙の開票も即日開票です。十二月十二日午後七時三十分から、市民会館大ホールで行われます。
「公報」を届けます
補欠選挙の選挙公報は、全世界にお届けします。よくご覧のうえ、投票のさいの参考にしてください。

が、一行三十五人のうち、誰が答えるか、ひやりとしましたが、幸いにもそのような質問がなくて助かりました。
帰国後一週間にして、わが国でも総選挙が始まりました。こり性もなく事前運動から始まり、これに乗せられる有権者。明則なアメリカの選挙に比べて、あまりにも距離があり、それが即政治に反映するのかわかりませんが、明則二つの国を見ているような気がして、感慨にふけるのです。
(前市選管委員長)

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で

井浦電気商会
お求めには、お支払いが手軽な
デビットカード
をご利用ください
〒950-0001 新潟県新津市山148 TEL 025-224-4141

表具 鈴木一心堂
一級技能士 訓練指導員
法定防火壁装工事店
建設業登録店 本町3-2-2035

駐車場完備
胃腸・皮膚・肛門(ち)・泌尿・X線
山田外科医院
新町2丁目1-6 TEL(2)0432
小出医院 森川医院 大坂医院 小林歯科 山田外科

志田保